

麻しんPCR（遺伝子）検査の結果を待つ方へ

麻しんとは

- 麻しん（はしか）は、麻しんウイルスに感染することにより起こる感染症です
- 今回、麻しんの疑いがあるため、麻しんウイルスに感染しているかどうかを確認する遺伝子検査を実施します
- 麻しんは、くしゃみや咳の飛沫や接触による感染のほか、**空気から感染**するため、非常に強い感染力があります
- 過去に感染した経験やワクチン接種による免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%の人が発症します。そのため、**検査結果を待つ間にも、他の人に感染させてしまう可能性があるため**、下記の注意事項を確認の上、感染拡大の防止にご協力をお願いします

病院から帰宅するにあたって

- マスクを着用して、公共交通機関は可能な限り避けて帰宅してください
- 処方薬の受け取りがある場合には、事前に薬局に麻しん疑いで検査中であることを伝えて、指示に従ってください

検査結果が出るまでの過ごし方

- 検査結果は受診した医療機関から、患者さま本人に連絡します（1～3日程度要します）
- 結果が判明するまで、可能な限り外出を控えてください
- 可能であれば、職場、学校・保育施設等をお休みすることを検討してください（職場等に連絡して指示に従ってください）
- 居住地を管轄する保健所から、患者さま本人への調査の連絡がありますので、協力をお願いします
- 同居の家族等がいる場合には、マスク、換気だけでなく、可能であれば、**部屋を分けるなどの対策も有効**です
- 同居の家族等のワクチン接種歴を母子手帳で確認してください
- 体調が悪化して受診が必要な場合には、事前に医療機関に麻しんの検査中であることを伝えて、指示に従って受診してください

検査結果について

※ 検査結果は医療機関から連絡が入ります

陽性の場合

- 解熱後3日を経過するまでは、職場、学校、保育施設等を休む必要があります（典型的な麻しんの症状でない場合に陽性となった場合は、就業制限の期間が異なるため医師にお尋ねください）
- 体調が悪化して受診する場合には必ず、事前に医療機関に麻しんであることを連絡した上、医療機関の指示に従って受診してください
- 拡大防止のため、保健所から過去2週間程度の行動歴などの聞き取り調査のための連絡がありますので、協力してください

陰性の場合

- 感染はしていないことが確認されました
- ただし、検査のタイミングによってはウイルス量が少ない時期のため陰性になる場合があります
- 検査の後で気になる症状を認めた場合には、事前に麻しん疑いで検査を受けたことを連絡の上、医療機関を受診してください。

ご家族の方への注意

- 麻しん患者と接触した場合は、発病までの期間を考慮し、**接触後最大21日間の健康観察が必要**です
- 健康観察期間中は、**可能な限り外出を控え、感染拡大防止のご協力をお願いします**
- 受診等が必要な場合は、**医療機関等へ相談し当該機関の指示に従ってください**

1 発熱



2 咳



3 鼻水



4 発疹



5 目の充血



Point!

健康観察期間中、これらの症状が出現した際は、
医療機関へ**予め電話等**でご相談のうえ、**当該機関の指示に従って**
受診してください



他疾患で
受診する場合

事前に医療機関へ電話連絡し、麻しん患者と接触があったことを伝えてください。受診方法は医療機関の指示に従ってください

保育園・
学校・職場等
所属先について

所属先に、麻しん患者と接触したこと（麻しんワクチン接種歴・罹患歴）を伝え、出勤等については所属先の指示に従ってください



千葉県では、公衆衛生上の感染拡大防止の注意喚起のため、
状況に応じて報道発表をする場合がございます。
ご理解の程、よろしくお願いいたします。



野田保健所

Noda public health center
健康生活支援課

〒278-0006

野田市柳沢24

TEL:04-7124-8155

by Noda public health center